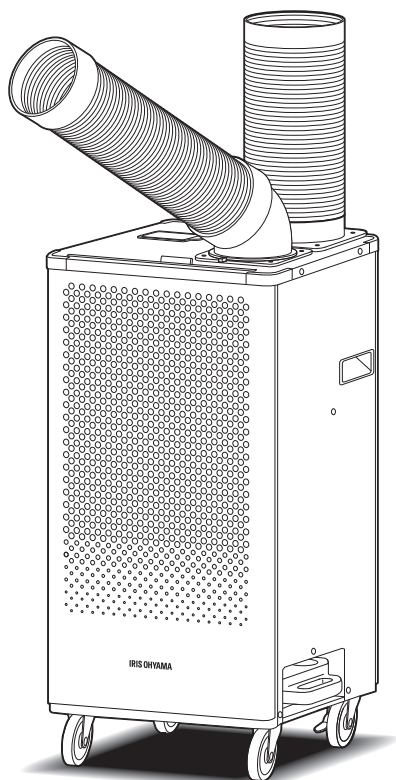


スポットクーラー

ISAC-1201

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- 使用する前に「安全上の注意」を必ず読んでください。
- この取扱説明書は使用する方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	5
各部の名称	6

取り扱いかた

準備	7
使いかた	9
お手入れ	11

こんなときには

故障かな？と思ったら	12
長期使用製品について	13
仕様	14
保証とアフターサービス	15
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードについて



- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードを抜いて運転を停止しない
火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコールへお問い合わせください。
- 電源コードを傷付けない
- 電源コードをステーブルなどで固定しない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない
感電や発熱・火災の原因になります。



- 排熱口・吸気口・吹き出し口・すき間から物や手を入れない
内部には高速回転するファンや高電圧部があるので、感電やけがの原因になります。

異常時には



プラグを抜く

- 直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・ 内部に水・異物などが入った
 - ・ 異常な音やにおいがする
 - ・ 変形したり、ひび割れしたりしている
 - ・ 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
 - ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・ 触れるとビリビリ電気を感じる→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



アースを接続

- アースを取り付ける
アースを取り付けてください。アースを取り付けないと、故障したり漏電したときに感電するおそれがあります。
- アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない
爆発・火災の原因になります。



- 電気工事は必ず電気工事士が行う
電気設備基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けが・やけどの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 灯油・ガソリン・シンナー・塗料・溶剤など引火性のものや爆発のおそれがあるものの近くで使用しない
- マグネシウム・アルミニウム・チタン・亜鉛や化学物質などの爆発性粉じんの近くで使用しない
爆発・火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない
- 水まわり、ふる場など湿気の多い場所では絶対に使用しない
- 雨水や雪解け水のある場所では使用しない
- ぬれた手で操作しない
火災・感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードについて



プラグを抜く

- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
- お手入れするときは、必ず運転を停止して、電源プラグを抜く
けがの原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

移動・運搬時について



- 運ぶときは製品の重心や重量をあらかじめ考慮して運ぶ
製品が落下し、製品の破損やけがの原因になります。
 - 人の手で運ぶときは、腰をかがめるだけでなく、膝も曲げて持ち上げる
腰を痛める原因になります。
 - 運ぶ前に必ずドレンタンクを空にする
ドレンタンクの中の水が本体内部に浸入し、感電の原因になります。
-
- 本体を横に倒したまま運ばない
内部部品が破損して、感電・火災の原因になります。



- 指定の環境で使用する
18～45℃以内でご使用ください。
指定の環境以外で使用すると、製品の故障や感電・火災の原因になります。
- 使用時はキャスターのストッパーを固定する
不意に本体が動いて製品の破損やけがの原因になります。



- 人体に有害な粉じんが浮遊する場所で使用しない
粉じんが拡散するおそれがあります。
- 船舶や車両などでは使用しない
- 決められた使いかた以外では使用しない
漏電・感電・火災・水もれの原因になります。
- 浮遊する粉じんが多い場所では使用しない
感電・火災・故障の原因になります。



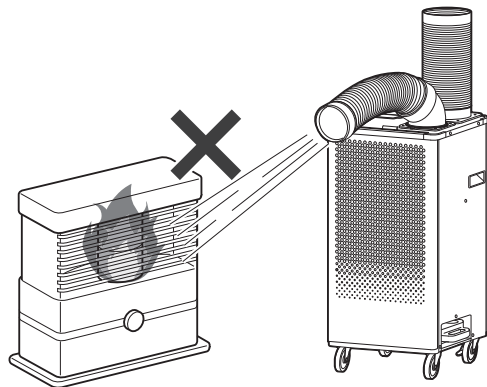
- 本体の上に水の入った容器などを載せない
水がこぼれて本体内部に浸入すると、感電の原因になります。
- 振動のある場所や傾斜のある場所で使用しない
- 階段・非常口・玄関などで使用しない
- 周りに不安定なものが置いてある場所で使用しない
本体が動いたり倒れたりして製品の破損やけがの原因になります。水平な場所で使用してください。
- フィルターを外したまま使用しない
内部の部品にほこりなどが付着し、故障の原因になります。

安全上の注意 つづき

使用上の注意



- 風をストーブなどの燃焼器具に向けない
不完全燃焼や炎の飛散を引き起こし、一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



- 長時間冷風を身体に当てない
特に、小さなお子様やお年寄りには注意してください。体調が悪化したり健康を害する原因になります。
- 動植物に直接風を当てない
害を与えるおそれがあります。
- 煙や霧が出るくん煙タイプの殺虫剤を使うときは運転しない
本体内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出されて、健康を害するおそれがあります。
殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転してください。



- 燃焼器具と一緒に使う場合は換気する
一酸化炭素中毒の原因になります。
- ※ 本製品は、一酸化炭素などの有害物質を除去するものではありません。

使用上の注意

- ドレンタンクに水が確実に排水されていることを確認してください。

水もれして周囲を汚損する原因になります。
排水口などが詰まっていると水もれの原因になります。

- 運転しても冷えないときは、販売店または修理専門業者に相談してください。

冷媒がもれているおそれがあります。冷媒自体は無害ですが、室内にもれて、他のガスと混合したり、火気に触れたりすると、有害な成分が発生する原因になります。

- 床にワックスがけをするときは使用しないでください。

本体内部にワックス成分が付着し、水もれの原因になります。ワックスがけの後には、十分に換気してから運転してください。

- 延長コードを使用するときは公称断面積 2mm^2 以上、長さ8m以内のものを使用してください。

電圧降下により製品が正しく運転しないことがあります。できるだけ延長コードは使用せず、電源コードを直接コンセントに差し込んで使用してください。

- テレビやラジオなどのAV機器から2m以上離してください。

電波障害の原因になります。

- 落雷のおそれのあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
落雷すると故障の原因になります。

廃棄について

- 廃棄するときは専門の回収業者に委託して適切に処理してください。

本製品にはフロンガスが使われており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。また、特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。ご不明な点は、各地方自治体の窓口にご相談ください。

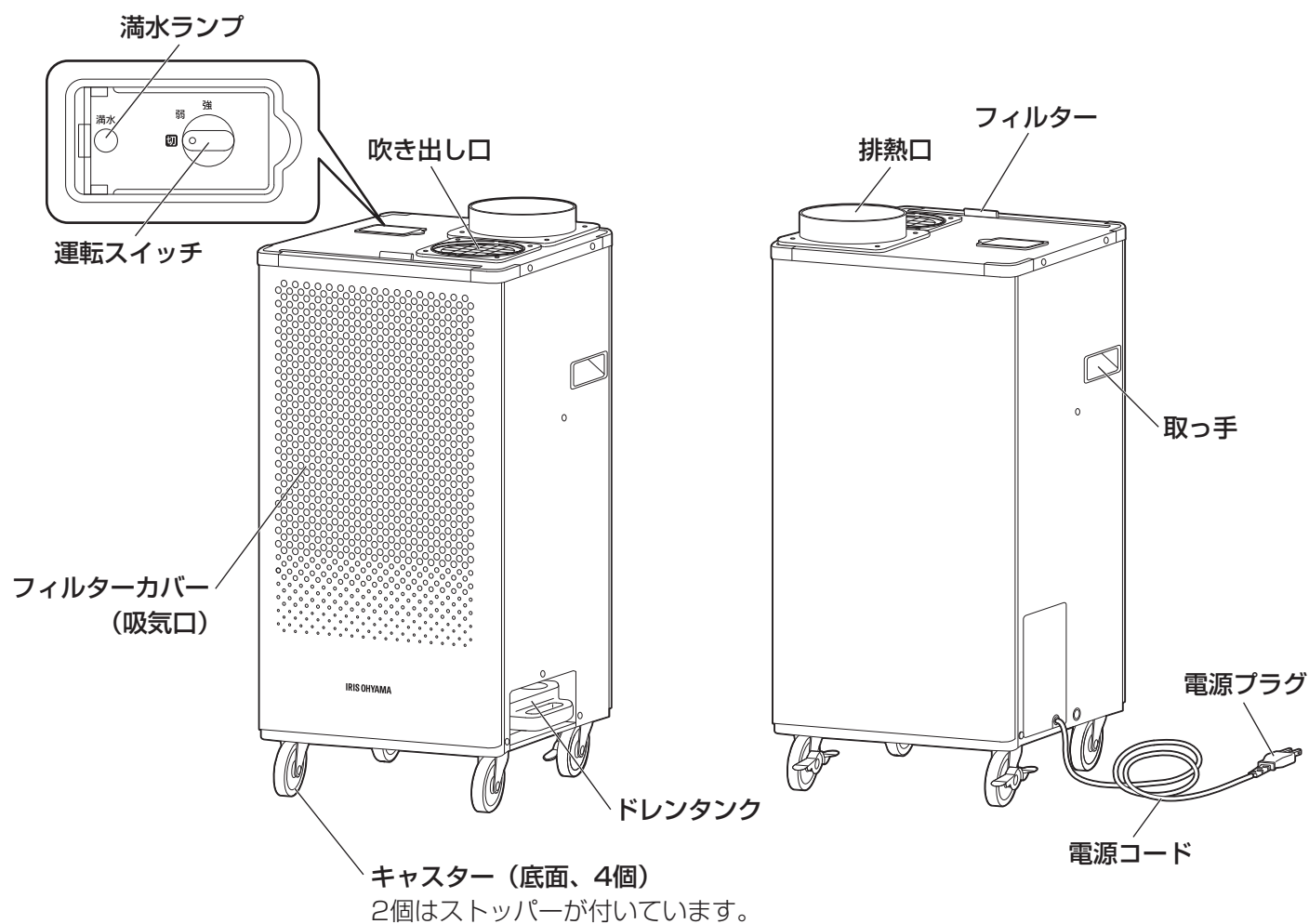
冷媒に関する注意



スポットクーラー（冷媒 R410a）には最大で CO_2 （温暖化ガス）961kg に相当するフロン類(HFC)が封入されています。フロン類が排出されると地球温暖化が進みます。移設・修理・廃棄するときは、フロン類の回収が必要です。フロン類に関するお問い合わせは、アイリスコールへお願いいたします。

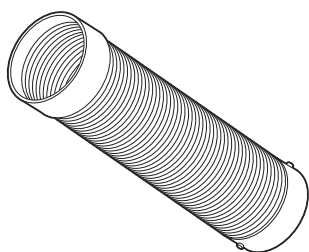
各部の名称

■ 本体

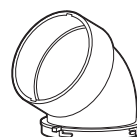


■ 付属品

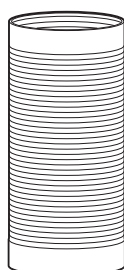
冷風ダクト



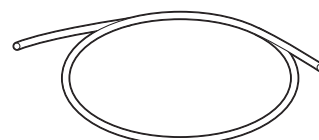
ダクト用エルボ



排熱ダクト



ドレンホース





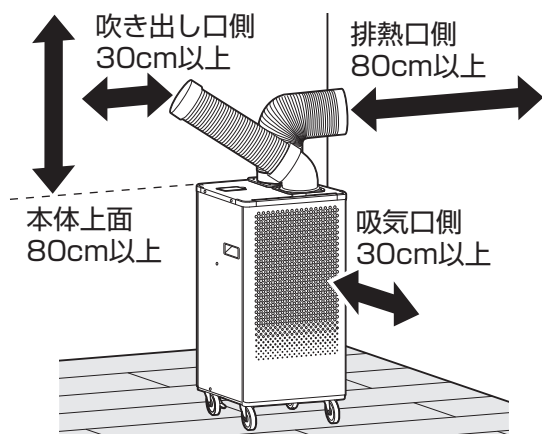
注意

- 排熱口や吹き出し口に物を入れないでください。内部の部品を痛めたり、故障の原因になります。
- 排熱口や吸気口をふさがないでください。故障の原因になります。

■ 本体の設置

吸気口のそばに壁や障害物がないように設置してください。

- ・ 吸気口と吹き出し口からは30cm以上の距離を空けてください。
- ・ 排熱ダクトを曲げて使う場合は、ダクトの先端から80cm以上の距離を空けてください。
- ・ 本体上面には80cm以上の距離を空けてください。

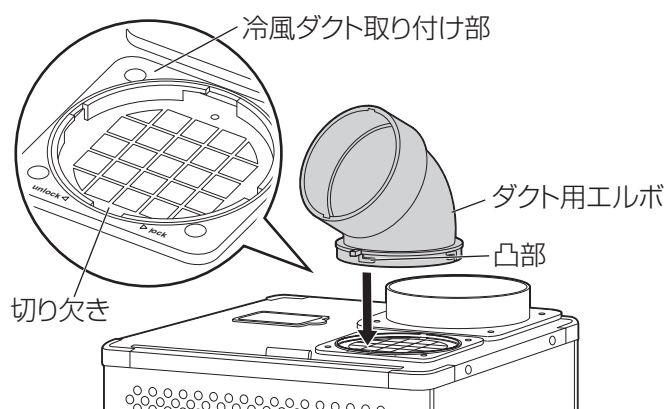


■ 冷風ダクトと排熱ダクトの取り付け

冷風ダクトの取り付け

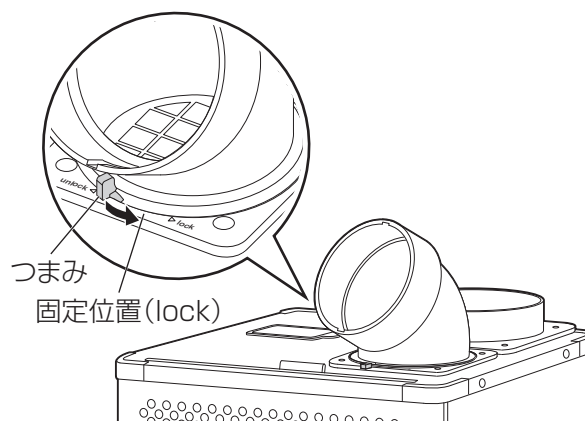
1 ダクト用エルボを取り付ける

- ・ 冷風ダクト取り付け部の切り欠きに、ダクト用エルボの凸部を合わせて差し込みます。



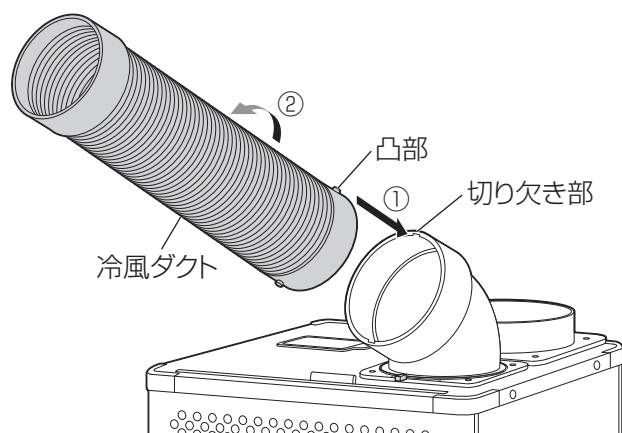
- ・ ダクト用エルボのつまみを冷風ダクト取り付け部の「lock」の向きに動かします。

※つまみは「lock」と記載されている位置まで動かすことはできません。下図の固定位置を参考にして動かしてください。

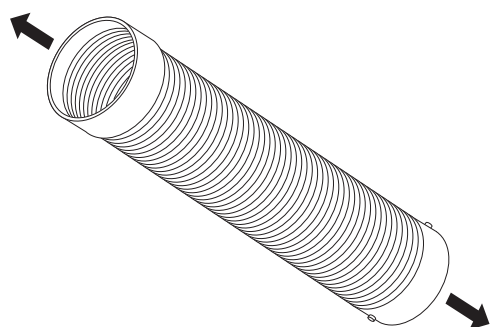


2 冷風ダクトを取り付ける

ダクト用エルボの切り欠き部に冷風ダクトの凸部を合わせて差し込み (①)、反時計回りに回します (②)。



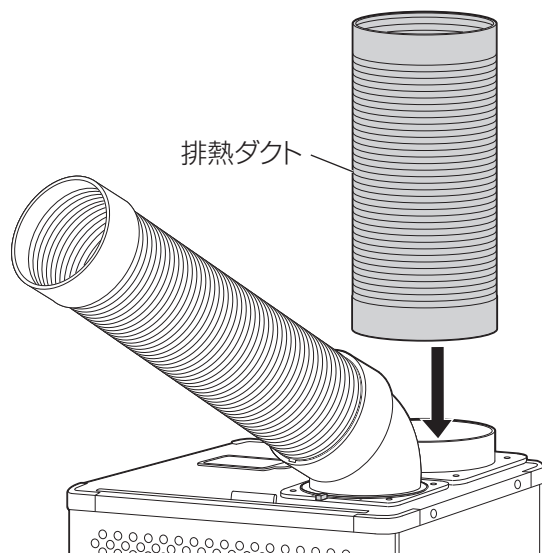
- 冷風ダクトをあらかじめ手で伸ばしておくと、風向きを調整しやすくなります。



- ダクト用エルボを取り外すときは、冷風ダクトを取り外し、ダクト用エルボのつまみを「unlock」に合わせて上に持ち上げます。

排熱ダクトの取り付け

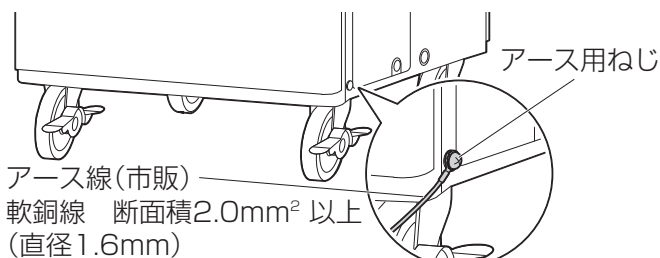
排熱口の溝に排熱ダクトをしっかりと差し込んでください。



■アース線の取り付け

1 アース線を取り付ける

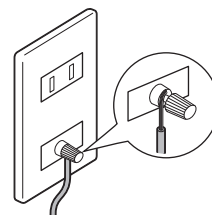
- アース線は別売りです。アース線を取り付けてください。(→P2)
- 市販のアース線を用意し、本体側面にあるアース用ねじに、片方の先端の導線部分(絶縁被覆のない部分)を巻きつけ、ねじを締めて固定してください。



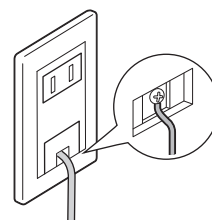
2 アース線をアースに接続する

アース端子付きコンセントがある場合

- アース線先端の導線部分を、アース端子に差し込んで固定します。

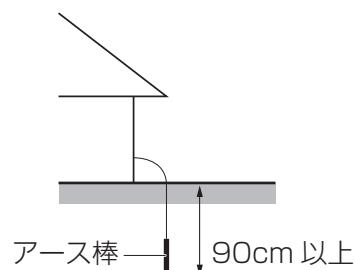


- ふた付きの場合はふたを開けて、つないでください。



アース端子付きコンセントがない場合

- アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



漏電遮断器の設置

漏電遮断器は定格電流15A、定格感度電流30mA、動作時間0.1秒以下のものを使用してください。

使いかた

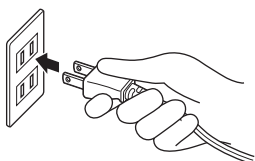


- フィルターが確実に取り付けられていることを確認してください。

■ 運転する

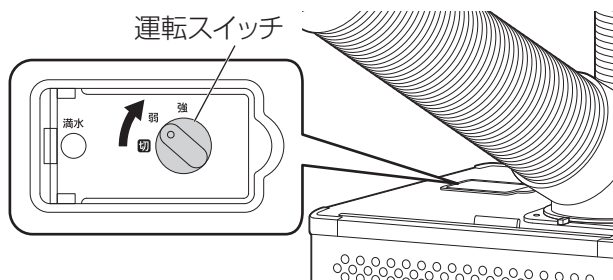
1 電源プラグをコンセントに接続する

電源コードをのばして、電源プラグをコンセントに接続してください。



2 運転スイッチを回してお好みの風量にする

運転が始まり、冷風ダクトから風が出ます。



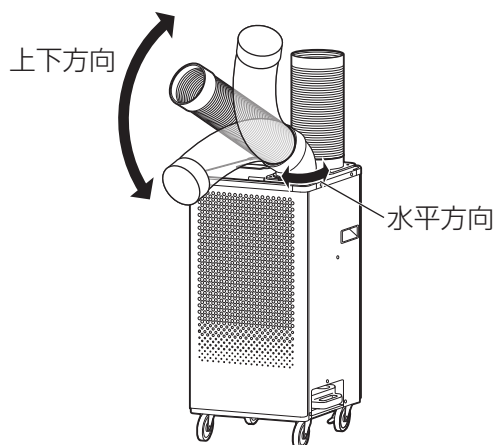
3 風向きを調節する

水平方向

ダクト用エルボを回してお好みの方向に向けてください。

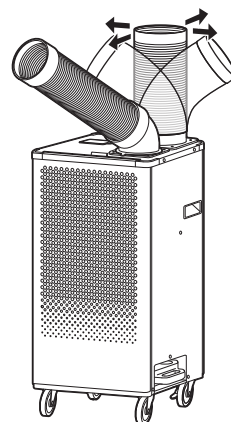
上下方向

冷風ダクトの先端を手で動かして調整してください。



4 排熱ダクトの向きを調整する

排熱ダクトを前後左右に倒して、お好みの方向に向けてください。



運転を停止するには

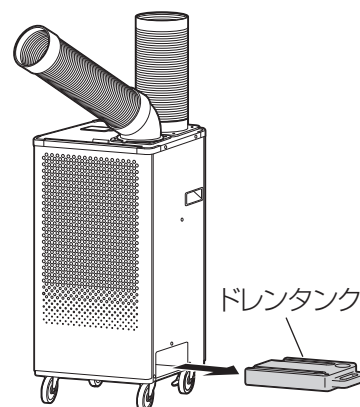
運転スイッチを切に合わせてください。

※ 一度運転を停止すると、コンプレッサーの保護装置が3分間働きます。運転を再開したい場合は3分以上時間をおいてからふたたび運転スイッチを弱または強にしてください。

※ 運転停止後、電源プラグをコンセントから抜いて再度コンセントに接続して使用する場合、3分以上間隔を空けてからご使用ください。

■ ドレンタンク

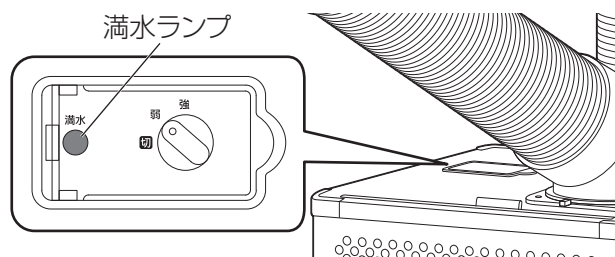
熱交換器で除湿された水はドレンタンクにたまります。



- ・ 除湿水量は気温や湿度、熱交換器の汚れなどによって異なります。梅雨の時期は特に除湿水量が多くなります。
- ・ 除湿水量はドレンタンクを見て確認してください。
- ・ 本体を移動するときは、あらかじめドレンタンク内の水を捨ててから移動してください。

■満水ランプ

ドレンタンクの水が満水になったときは、満水ランプが点灯して運転が停止します。



- ・満水ランプが点灯したときはドレンタンクの水を捨て、本体に正しく取り付けてください。

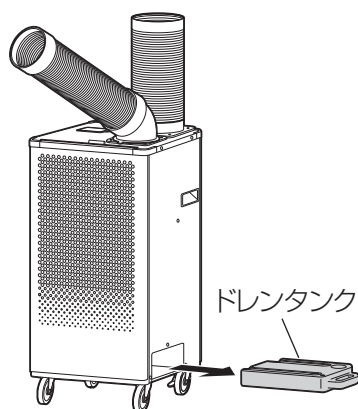
※ 粉じんやほこりなどの多い場所で使用すると、本体の排水口に粉じんなどがたまり、水がもれることがあります。

■ドレンホース

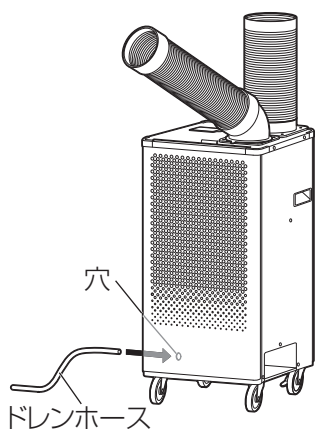
ドレンホースを使用すると、ドレンタンクの容量を気にすることなく使用することができます。

ドレンホースの取り付け

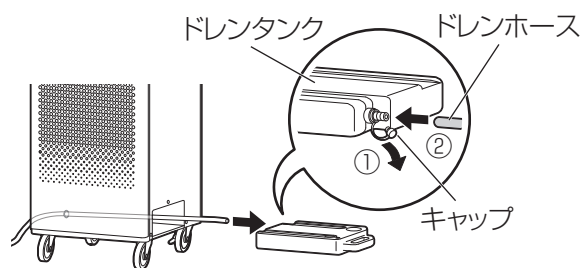
1 ドレンタンクを取り出す



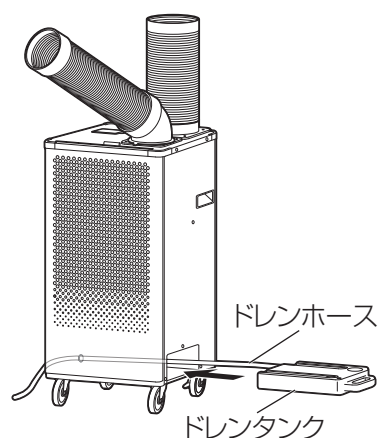
2 ドレンホースを本体側面の穴に通す



3 ドレンタンクのキャップを外し (①)、ドレンタンクにドレンホースを取り付ける (②)



4 ドレンタンクを取り付ける

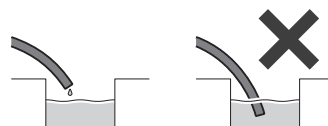


※ ドレンホースが途中で折れ曲がっていないことを確認してください。

5 ドレンホースのもう一方を排水する場所に向ける

- ・排水口よりも低い位置にある、確実に排水できる場所に向けてください。

※ ホースの先端は水の中に入れないでください。排水できなくなり、水もれの原因になります。



■保護装置

電流異常やモーターの異常過熱が発生した場合、コンプレッサーを保護するために自動的に電源がオフになります。

- ・保護装置が作動した場合は電源を切り、3分以上時間をおいてからふたたび電源を入れてください。

※ 頻繁に保護装置が作動する場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

お手入れ

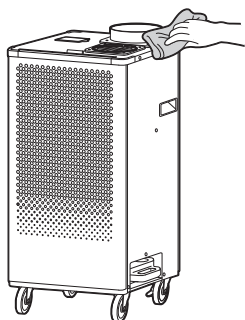


- フィルターを水洗いしたときは、十分に乾かしてから取り付けてください。

- シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

■本体のお手入れ

水またはぬるま湯（40℃以下）を含ませた柔らかい布をよくしぼって、汚れを拭き取る



- ドレンタンクの収納部はねじが突出しているので、けがをしないよう注意して拭いてください。

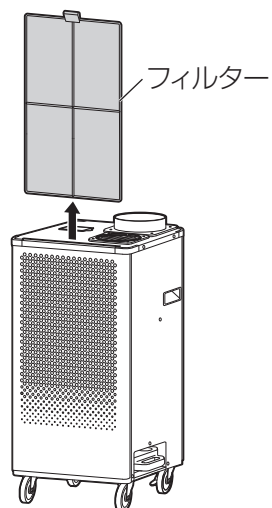


- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

■フィルターのお手入れ

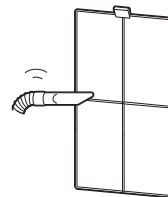
- 1 フィルターの端を持ち、上に引っ張ってフィルターを取り出す

- シーズン中は2週間に1回程度掃除してください。



- 2 フィルターの汚れを落とす

- フィルターの汚れを掃除機で吸い取ってください。



- 汚れがひどいときは水洗いをして、よく乾燥させてください。

- 3 フィルターを取り付ける

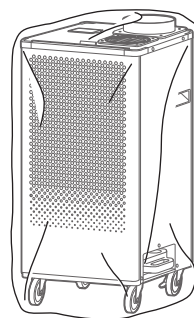
■保管

- 1 フィルターと本体のお手入れをする

- 2 ドレンタンクの水を捨て、ドレンタンクを乾かす

- 3 保管する

- ほこりがたまらないようにカバーをかけてください。
- 部品はなくさないように保管してください。
- 電源コードや電源プラグが汚れている場合は汚れを落としてください。



- 本体を横に倒して保管しないでください。故障の原因になります。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
運転しない	● 満水ランプが点灯している	● ドレンタンクの水を捨て、本体に正しく取り付けてください。
	● 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれてない	● 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
	● 電源コードが断線している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
	● 保護装置が作動している	● 自動で復帰します。電源を切り、3分以上時間をおいてからふたたび電源を入れてください。
冷えない	● フィルターや吹き出し口がふさがれている	● 障害物を取り除いてください。
	● フィルターが目詰まりしている	● フィルターを掃除してください。(→P11)
冷えにくい	● 周囲の温度が高い	● 風通しをよくするなどして、指定の環境で使用してください。
本体から水がもれる	● 除湿した水が正しくドレンタンクに排出されていない	● ドレンタンクを取り外し、本体の排水口やドレンタンクの口が詰まっていないかどうか確認してください。
	● ドレンタンクが破損している	● お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

長期使用製品について

長期間の使用により以下のような症状が見られた場合は、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

- 通常使用時に本体から水がもれる
- プレーカーが頻繁に切れる
- 電源コードが折れ曲がったり、破損したりしている
- 電源コードに触れると電源が切れたり入ったりする
- 焦げたようなにおいがする



使用中止

すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

■設計上の標準使用期間について

- ・ 本製品の設計標準使用期間は「5年」と算定しています。適切な点検をすることなくこの期間を超えて使用した場合は、経年変化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。
- ・ 本製品の設計標準使用期間は、上記の使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年変化による安全上の支障が生じるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設定しています（無料修理を行う保証期間とは異なります）。

種類		スポットクーラー
型番		ISAC-1201
環境条件	電源電圧	100V
	周波数	50 / 60Hz
	冷房室外温度	35℃（乾球温度）
	冷房室外湿度	60%（湿球温度：28.3℃）
	設置条件	標準設置
想定時間	1年間の使用日数	112日間
	1日の使用時間	9時間／日
	1年間の使用時間	1,008時間／年



注意

製品の劣化や故障は様々な要因に影響されます。表記の標準使用期間に満たないときでも、上記のような異常が見られたときには、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。

仕様

名称	スポットクーラー	
形式	スポットエアコン	
電源	単相 100V 50/60Hz	
定格冷房能力	2.2/2.5kW	
定格冷房消費電力	0.88/1.05kW	
定格冷房エネルギー消費効率	0.89/0.99	
冷房運転電流	10/10.6A	
始動電流	69/67A	
冷媒名	R410a	
冷媒封入量	0.46kg	
設計圧力	高圧部4.18MPa、低圧部2.5MPa	
IPコード	IPX0	
製品質量	42kg	
定格風量	5.83/6.67m³/min	
圧縮機用電動機定格出力	1.915/2.335kW	
冷風吹出温度差	10～12℃	
ドレンタンク	容量	5.0L
	満水停止機能	あり
外形寸法	幅405×奥行430×高さ855mm	
電源コード長さ	1.7m	
付属品	冷風ダクト、ダクト用エルボ、排熱ダクト、ドレンホース（1m）	

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店またはアイリスコールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、9年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

愛情点検



長年ご使用のスポットクーラーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- ブレーカーが頻繁に落ちる
- 電源コードに破れがある
- 運転音が異常に大きい
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

スポットクーラー ISAC-1201

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 付属品を含む	
お客様	お名前		※販売店
	ご住所 〒		
	電話 () -		
		住所・店名	
		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 車両、船舶への搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0800-919-0770

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

- お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

お客様サポート
24時間365日
Web即時回答サービス

